4 ふきのとう

名前

● 音読の　くふうを　書きましょう。

空の　上で、お日さまが　わらいました。

「おや、はるかぜが　ねぼうして　いるな。
竹やぶも　雪も　ふきのとうも、みんな
こまって　いるな。」

そこで、南を　むいて　言いました。

「おうい、はるかぜ。おきなさい。」

音読のくふう

音読のくふう

お日さまに　おこされて、
はるかぜは、大きな　あくび。
それから、せのびして　言いました。

「や、お日さま。や、みんな。おまちどお。」

はるかぜは、むね　いっぱいに　いきを　すい、
ふうっと　いきを　はきました。

音読のくふう

たいせつだと　おもった　音読の　くふうを　書きましょう。